

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】稲敷市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
41	2010.3.31			茨城県	稲敷市	49,689	178
構想の要約		稲敷市は、農業振興のためのたい肥化推進、遊休農地を活用した資源作物の栽培、稲わら・もみ殻の有効活用、BDF化の4つの取組を中心としてバイオマス利活用を推進し、地域の活性化と農業の振興を図る。					
構想に盛り込まれた事業		1 農業振興のための堆肥化推進 2 バイオディーゼル燃料化 3 遊休農地を活用した資源作物の栽培 4 稲わら・もみ殻の有効活用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○	
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材		
廃食用油	○	果樹剪定枝	○	
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材		その他(刈草)	○	
建設発生木材				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○			
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他()		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	○
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

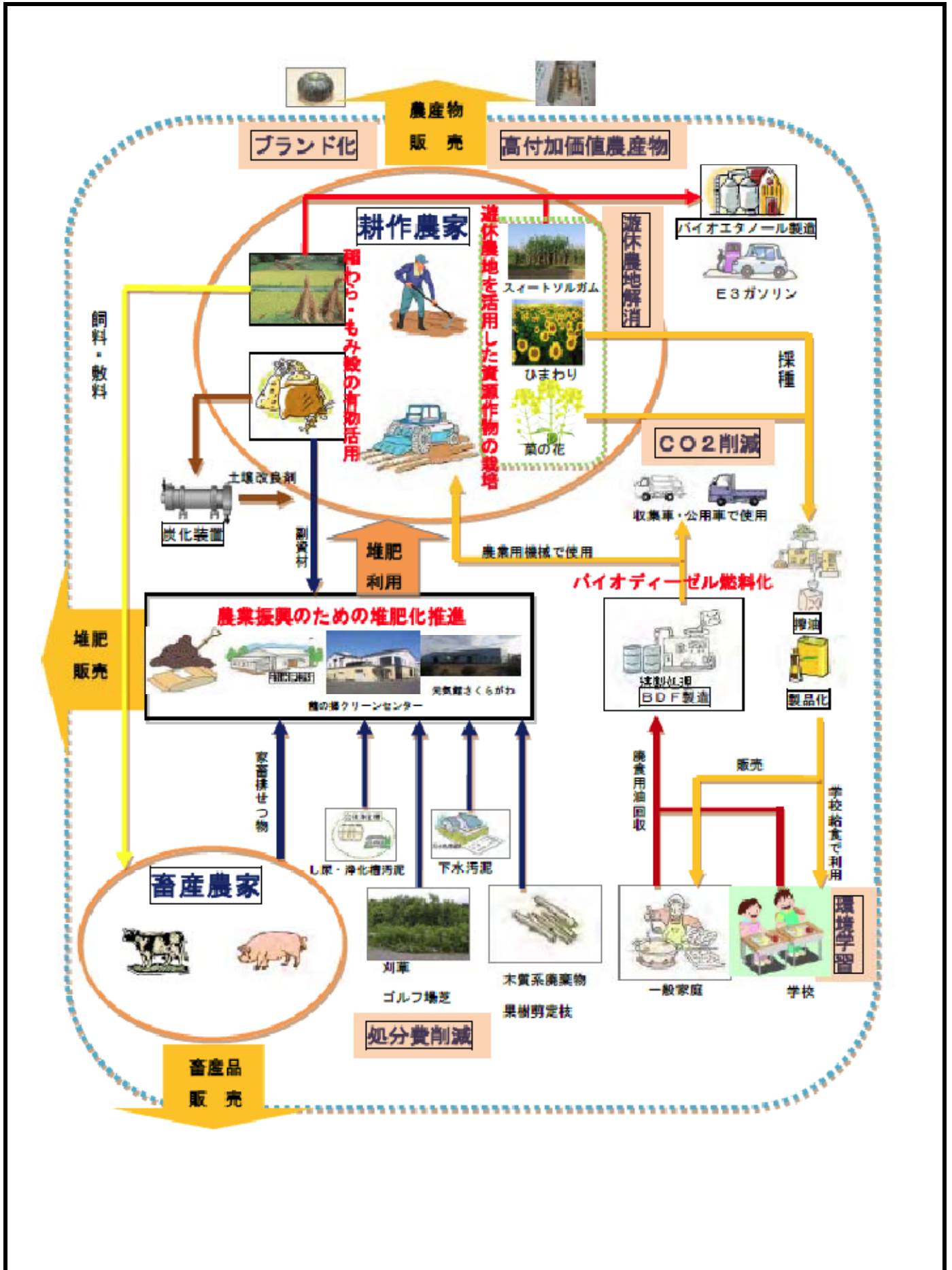
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量		変換・処理 方法	目標仕向量		利用・販売	利用率
	湿潤量	炭素換算		湿潤量	炭素換算		炭素ベース
(廃棄物系バイオマス)							
食品廃棄物	853.7	105.7	堆肥化	426.9	52.9	農地還元	50.0%
下水道汚泥(脱水)	898.2	51.7	堆肥化	898.2	51.7	農地還元	100.0%
農業集落排水汚泥(脱水)	563.9	32.5	堆肥化	563.9	32.5	農地還元	100.0%
し尿・浄化槽汚泥	15,879.9	122.0	肥料化	15,879.9	122.0	肥料及び 販売	100.0%
木質系廃棄物 (剪定枝等)	230.9	83.7	堆肥化	92.4	33.5	農地還元	40.0%
家畜排せつ物	111,385.0	6,646.3	堆肥化	111,385.0	6,646.3	農地還元	100.0%
一般家庭系廃食用油	4.7	3.4	BDF化	4.7	3.4	代替燃料	100.0%
給食センター廃食用油	2.7	1.9	BDF化	2.7	1.9	代替燃料	100.0%
合計	129,819.0	7,047.2		129,253.7	6,944.2		98.5%
(未利用バイオマス)							
稲わら	43,792.0	12,537.6	飼料・数料 エタノール化	21,896.0	6,268.8	畜産使用 燃料	50.0%
籾殻	10,401.0	2,977.8	堆肥化 炭化	6,240.6	1,786.7	農地還元	60.0%
野菜未利用部	6,760.3	553.0	堆肥化	2,704.1	221.2	農地還元	40.0%
果樹剪定枝	16.9	7.4	堆肥化	6.8	3.0	農地還元	40.5%
刈草(道路・ゴルフ場)	10,728.3	3,890.0	堆肥化	2,145.6	778.0	農地還元	20.0%
合計	71,698.5	19,965.8		32,993.1	9,057.7		45.4%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)